

4月のワークショップ
ぜひ参加してください。



【「勾玉」ってなに？】

勾玉^{まがたま}は、古代のアクセサリです。勾玉の形については諸説^{しよせつ}あり、「三日月」や「動物の牙」、「割れた耳飾り^{わかれたみみかざり}」などが元になっているといわれています。少し変わったところでは、「生まれてくる前の赤ちゃん^{たいじ}（胎児）」といった説もあります。勾玉の色も様々で、赤色の勾玉は瑪瑙、緑色の勾玉は碧玉や翡翠^{ひすい}、青色の勾玉にはガラス製のもの、珍しいものとしては水晶を使ったものもあります。穴から糸を通して首飾りにしていたと考えられています。

勾玉は、縄文時代から古墳時代の終わり頃まで見ることができ、古墳時代が終わると多くが姿を消してしましますが、そのデザインは現代でも多くの人たちに好まれています。

皆さんも勾玉を作ってみませんか？4月には勾玉作りをはじめ、3回のワークショップを企画しています。人数制限があり、先着受付順となります。ぜひお越しください。（担当）

胎児のイラスト



似ていますか？



宝塚古墳群出土 勾玉

令和7年度の「所長からのひと言」は、市内にある代表的な遺跡^{いせき}や出土品の紹介をさせていただきます。

【4月 日本最古級の竪穴建物と土偶】 ～所長からひと言～

飯南町粥見^{かゆみ}にある粥見井尻遺跡^{いじり}は、道路建設の事前調査で発見された遺跡です。発掘を進めていくと、縄文時代草創期（約1万3,000～9,000年前）の土器や石器とともに、地面が円くすり鉢状^{はちじょう}に掘られ、周辺に多くの建物の柱跡^{はしらあと}とみられる穴がありました。人々が岩陰や洞穴から出て、竪穴建物に住みだした頃のものと思われ、とても貴重な発見であることがわかりました。現在は道路を高架にして、遺跡が保存されています。またここからは、お祈りに使ったものか、女性をかたどった日本最古級の土偶も見つかっています。



三重県指定有形文化財 土偶
粥見井尻遺跡出土
(飯南町粥見)

三重県埋蔵文化財センター提供

文化財センター はにわ館&ギャラリー催し物予定

【はにわ館】 入館料110円 18歳以下無料 開館時間9:00～17:00 入館は16:30まで

第1展示室 常設展 「宝塚古墳の謎」
第2展示室 令和7年度学習支援展示 「大昔の暮らし ～縄文・弥生・古墳時代～」
4月12日(土)～ 6月 8日(日)

【はにわ館】 4月26日(土)・4月27日(日) 三重県の「県民の日」を記念して、入館無料

【イベント】

【ワークショップ】	事前申込不要	先着受付順
はにわ館ロビー◆「組みひも作り」		
4月19日(土)		①10時～12時 (受付時間10時～11時) ②13時半～15時半 (受付時間13時半～14時半) 各回 先着30名 参加費300円/個
【GWイベント ワークショップ】	事前申込不要	先着受付順
第3G ◆「オリジナルキーホルダーを作ろう」		
4月26日(土)		①10時～12時 (受付時間10時～11時) ②13時半～15時半 (受付時間13時半～14時半) 各回 先着20名 参加費300円/個
第3G ◆「勾玉作り」		
4月27日(日)		①10時～12時 (受付時間10時～11時) ②13時半～15時半 (受付時間13時半～14時半) 各回 先着50名 参加費500円/個

【ギャラリー】 入場無料

第1～3G	◆第22回合同水墨画展	4月 8日(火)～ 4月13日(日) 9時～17時 ※初日は13時から、最終日は15時まで
第1G	◆第12回「小さな絵の会」展	4月16日(水)～ 4月20日(日) 9時～17時 ※最終日は16時まで
第2G	◆嬉洋会展	4月16日(水)～ 4月20日(日) 9時～17時 ※最終日は16時まで
第1G	◆「水と色に魅せられて」	4月25日(金)～ 4月28日(月) 9時～17時 ※初日は13時から、最終日は15時半まで
第2G	◆第13回四五百年の森の拓本展	4月25日(金)～ 4月27日(日) 9時半～16時半 ※最終日は15時まで

< 4月の休館日 7日(月) 14日(月) 21日(月) >

【発行】松阪市文化財センター

【☎】0598-26-7330

文化財センターの情報はこちら →

【FAX】0598-26-7374

【HP】<https://www.city.matsusaka.mie.jp/site/bunkazai-center/>

